

覚

堤惣間九百四拾間余

一 濃州葉栗郡西門間庄内本郷村

一元高四百九拾九石七斗

一 今高四百八拾壹石五斗八升

一 名古や御城本へ岡路七里余、其内二

小越村渡し舟御座候御事

一 名古やへ舟路拾三里余御座候御事

一 当村御検地者 太閤様御検二而御座候御事

一 当村、大垣より御鷹場二被成候御事

一 墨俣村へ常々御通り御座候時、御

伝馬人足又ハ舟役仕候御事

一 御上洛朝鮮人上下之時、大伝馬人足

大垣より名古屋迄、御上リ之時者、大垣より

佐和山迄、御役仕申候。并船橋縄墨

俣村へ出し申候御事

一 当村鵜飼舟八艘御座候ハ、(又は候て)、壹艘二付

錢丁三百貳拾四文ツ、毎年指上ケ申候。

但シ御役仕候へハ、其役ニ応し御運上ニ

指引被成被下候。去年末ノ年、六艘

売申可候。残而貳艘御座候御事

一 当村ニ渡し舟御座候。舟頭手前ニ而作り

申候。在々より少つゝ船賃取申候。但シ御通り

御座候時者、墨俣村へ参、御役仕候御事

一 当村大川筋ニ、柳原少御座候。年々

御公儀より御見立被成、当村へ被仰付、柳代銀

毎年指上ケ申候御事

一 当村ニ池沓ケ所御座候。御運上錢沓ケ年ニ

七百文ツ、ニ御うけ申、早川忠右衛門殿へ指上ケ申候御事

一 当村用水無御座候二付、日照仕候時者
日損仕候。大水出候ハヽ（又は候て）堤破損仕候へハ、水損
も仕候御事

一 当村ニ伊勢地六反歩御座候。 太閤様
御檢にも御除被成候二付、今度御給人様
内檢被成候へとも、右之御断申上候へハ、御除
被成候。證文之儀者、四拾三年誌之寅ノ
年、堤切申候而、庄屋之家流、本帳共ニ
無御座候御事

一 当村社領壹反歩御座候。證文之儀ハ
右之通ニ御座候御事

一 当村より加納御城地へ、岡路三里程御座候御事
一大垣御城地へ、岡路三里程御座候。此内に
当村船渡し、さわたり村舟渡し御座候。舟路

三里余程御座候御事

一 高須御城地へ岡路三里程御座候。此内ニ
かちむらと申渡し舟御座候。舟路四里余
御座候御事

一 所々渡し舟賃、起村・竹ヶ鼻村・墨俣村・
さわたり村・森部村・成戸村・わきたい村七ヶ
所へ、米壹石ツヽ毎年出し申候御事

濃州葉栗郡本郷村

(一六五六)

庄や

明曆貳年

助左衛門

申ノ三月十六日

同

九郎左衛門

御奉行様